



「実り」の多い、充実した2学期に！

校 長 山本 桂一



お盆をはさんだ11日間という短い夏休みが終わり、今日から2学期がスタートしました。学校では、生徒たちの明るく元気な声が響き、活気が戻ってきました。

新型コロナウイルスの感染状況が今後どうなっていくのか気になる場所ですが、1学期に引き続き、感染予防（マスクの着用や手洗いなど）や熱中症対策をしながら、2学期の教育活動の充実に努めていきたいと思っています。

さて、2学期は最も長い学期であり、それぞれの生徒が大きく成長する時期です。「〇〇の秋」と言われますが、学校では、「学習の秋」「協力（共創）の秋」として、授業や家庭学習の充実、運動会や学校祭などの行事を通して、生徒が協力し合い、共に高めようとする心を育み、「『生徒が主役』のさわやかな活力ある学校づくり」に向けて、実りの多い学期にしていきたいと思います。

また、一人一人の生徒が1学期の反省を踏まえ、各自の「〇〇の秋」という目標に向かって、いろんなことに挑戦し、自分の可能性を伸ばしていかれることを心から期待しています。保護者の皆様には、自分のお子様だけでなく、本校の生徒が心身ともに大きく成長できるようご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

— 《 お知らせ 》 —

- ◆生徒会が実施した7月豪雨災害募金では、44,076円というたくさんのお金が集まり、日本赤十字社かほく支部へ届けました。心温まる募金へのご協力、有り難うございました。
- ◆8月22日（土）7:00 に、「PTA親子一斉美化清掃」が行われます。ご多用かと思いますが、保護者の皆様の参加をお願いいたします。

「自己指導能力」の育成を！

学校では、いろいろな教育活動を通して、「自己指導能力（その時、その場で、どのような行動が適切であるか、自分で判断し、実行する能力）」を身に付けることの大切さを指導しています。指示がないと動けないという「受身」の姿勢ではなく、自分で考え、積極的に行動できる生徒になってほしいと願っています。

ご家庭でも、「～しなさい」「～してはダメ」という指示する言葉だけではなく、お子さんが「自分で考え、（より良い）判断をし、行動に移す」ような言葉かけをしていただきますようご協力をお願いします。



○生活目標 「何事にも積極的に取り組み、自己を高めよう」

2学期のスタートです。生徒たちのさわやかな姿を見ることができ安心しました。9月は運動会、新人戦と行事も盛り沢山です。残暑が厳しいことが予想されますが、時間を意識した生活を心がけ、充実した1か月にしてほしいものです。運動会を9月3日(木)に控え、全校生徒が一丸となって練習に取り組みますが、運動会で得た経験を学校生活で生かすことこそ、本当の意味での運動会の成功です。2学期は様々な行事が行われますが、行事を通して成長してほしいと願っています。

2学期当初の生活のポイントを書きました。ご家庭におかれましても、生活習慣、学習習慣、家庭での役割等々、お子様への声かけをよろしくお願いいたします。

- ① 生活習慣を戻す…余裕登校、かかと揃え、挨拶、会釈
- ② 学習規律を戻す…ベル学、忘れ物をしない、座る姿勢、集中して話を聞く
- ③ 運動会を成功させる…自分の役割は責任を持って果たす
- ④ 部活動に全力で取り組む…新人戦が始まります。2年生が主軸として率先垂範で頑張ろう



○学習目標 「規律ある学習態度で授業に取り組もう」

夏休みが終わり、2学期の授業が始まりました。

中国の故事に「一張一弛(いっちょういっし)」という言葉があります。弓の弦を強く張ったり、ゆるめたりすることで、矢を目標に当てることを指す言葉です。目標に到達するためには、体と心を休める時と、自分に厳しく「よし、やるぞ!」と気を張る場面が必要だと思います。2学期の始まりにあたり、自分の目標に向かって努力の矢を放ってほしいです。

「学習強化週間Ⅰ」(9月7日～18日)の取組を通して、次の3つを授業で徹底していきます。



学習強化週間Ⅰ

- ① 表現する…理由や根拠をつけて書く、話す
- ② 伝える…適切な声の大きさで話す、向きや場所を考えて話す
- ③ 聴く…目と耳と心で聴く、「分かりました」やうなずくなど反応する

目標に向かうために、学校の取組に加えて、家庭ではメディアコントロールに取り組みましょう。スマホなど電子機器の強い光は、想像以上に私たちの脳を疲れさせます。学力低下や睡眠の質を下げる原因にもなるため、メディアの時間を減らし、良質な休養や自分を高めること(読書や学習、体カトレーニングなど)にその時間を充てるように心がけましょう。

勝負は鞘(さや)の内にあり

武道の中に居合道というものがあります。この居合道の教えの中に『勝負は鞘の内にあり』という言葉があります。つまり、「刀を抜いたらその時はもう勝負はついてしまっているということであり、勝つか負けるかは、刀がまだ鞘の中に納まっている時にある。その時こそ大事な時なのだ」、という意味です。これを学習に当てはめるとどうでしょうか？テストで問題用紙に対した時には、既に勝負は大方ついていてるものであって、本当の勝負はそれ以前の日頃の勉強である、ということでしょう。もちろん勉強だけでなく、部活動も同じです。しっかり励んでください。さらに、24時間という世界中の人間に平等に与えられた一日一日を有意義に過ごしてくれることを願っています。

